記載例

第一、二号研修実地研修評価票:経鼻経管栄養

評価基準
「ア」…評価項目について手順通りに実施できている。
「イ」…評価項目について手順を抜かしたり、間違えたりした。
「ウ」…見過ごせないレベルであり、その場で指導した。
「エ」…1人での実施を任せられるレベルではない。

研修受講者氏名	00 00
本票ページ数	1 / 4

実施回数			(1)回目	(2)回目	(3)回目	(4)回目	(5)回目
実施月日		7/1	7 / 1	/	/	/	
	実施時間		11 : 00	11 :10	:	:	:
		指導看護師等確認印	(P)	((P)	(1)	®
実施手順		評価項目			評価		
	1	医師の指示等の確認を行う	ア				
	2	手洗いを行う	ア				
	3	必要な物品を準備する	ア				
STEP4: 準備	4	指示された栄養剤(流動食)の種類・量・時間 を確認する	ア				
	5	経管栄養の注入準備を行う	ア				
	6	準備した栄養剤(流動食)を実地研修協力者 (演習の場合は演習シミュレーター)のもとに 運ぶ	ア				
	7	実地研修協力者に本人確認を行い、経管栄養の 実施について説明する	ア				
		注入する栄養剤(流動食)が実地研修協力者本 人のものであるかを確認し、適切な体位をと り、環境を整備する	ア				
	9	経管栄養チューブに不具合がないか確認し、確 実に接続する	ア				
STEP5:	10	注入を開始し、注入直後の様子を観察する	ア				
実施	11	注入中の表情や状態を定期的に観察する	ア				
	12	注入中の実地研修協力者の体位を観察する	ア				
	13	注入物の滴下の状態を観察する	ア				
	14	注入中に実地研修協力者の状態を観察する	ア				
	15	注入終了後は白湯を注入し、状態を観察する	ア				
	16	し、半坐位の状態を保つ	ア				
	17	注入後、実地研修協力者の状態を観察し、報告 する	ア				
STEP6: 報告	18	体位交換が必要な実地研修協力者に対しては、 異常が無ければ体位変換を再開する	ア				
	19	ヒヤリハット・アクシデントの報告をする (該 当する場合のみ)	ア ☑該当なし	口該当なし	口該当なし	口該当なし	口該当なし
STEP7: 片付け	20	環境を汚染させないよう使用物品を速やかに後 片付けする	ア				
STEP8: 記録	21	実施記録を記載する	ア				
		アの個数 計	21				

※全ての評価項目が「ア」となった場合に合格とする

	* 日田記戦	IPA
Ī	()回目	
	()回目	
	()回目	
	()回目	
ľ	()回目	

○提出の際の留意事項について 手書きの原本を提出してください。

研修受講者氏名	
本票ページ数	1 / 4

		実施回数	(1)回目	(2)回目	(3)回目	(4)回目	(5)回目
実施月日 実施時間		/	/	/	/	/	
		:	:	:	;	:	
		指導看護師等確認印	(P)	(P)	(F)	(F)	(P)
実施手順		評価項目			 評価		
	1	医師の指示等の確認を行う					
		手洗いを行う 必要な物品を準備する					
STEP4: 準備	4	を確認する					
	6	経管栄養の注入準備を行う 準備した栄養剤(流動食)を実地研修協力者 (演習の場合は演習シミュレーター)のもとに 運ぶ					
	7	実地研修協力者に本人確認を行い、経管栄養の実施について説明する					
		注入する栄養剤(流動食)が実地研修協力者本 人のものであるかを確認し、適切な体位をと り、環境を整備する					
	9	経管栄養チューブに不具合がないか確認し、確 実に接続する					
STEP5:	10	注入を開始し、注入直後の様子を観察する					
実施	11	注入中の表情や状態を定期的に観察する					
		注入中の実地研修協力者の体位を観察する 注入物の滴下の状態を観察する					
	14	注入中に実地研修協力者の状態を観察する					
	15	注入終了後は白湯を注入し、状態を観察する					
	16	クレンメを閉め、経管栄養チューブの接続を外 し、半坐位の状態を保つ					
	17	注入後、実地研修協力者の状態を観察し、報告 する					
STEP6: 報告	18	体位交換が必要な実地研修協力者に対しては、 異常が無ければ体位変換を再開する					
	19	ヒヤリハット・アクシデントの報告をする(該 当する場合のみ)	□該当なし	□該当なし	□該当なし	□該当なし	口該当なし
STEP7: 片付け	20	環境を汚染させないよう使用物品を速やかに後 片付けする					
STEP8: 記録	21	実施記録を記載する					
		アの個数 計					

*	白	曲	記	載	櫑

()回目	
()回目	

研修受講者氏名	
本票ページ数	2 / 4

実施回数			(6)回目	(7)回目	(8)回目	(9)回目	(10)回目
実施月日		/	/	/	/	/	
	•••••	実施時間	:	;	:	:	:
		指導看護師等確認印	(P)	(F)	(P)	(B)	₽
実施手順		評価項目			評価		
	1	医師の指示等の確認を行う					
	2	手洗いを行う					
	3	必要な物品を準備する					
STEP4: 準備	4	指示された栄養剤(流動食)の種類・量・時間 を確認する					
	5	経管栄養の注入準備を行う					
	6	準備した栄養剤(流動食)を実地研修協力者 (演習の場合は演習シミュレーター)のもとに 運ぶ					
	7	実施について説明する					
		注入する栄養剤(流動食)が実地研修協力者本 人のものであるかを確認し、適切な体位をと り、環境を整備する					
	9	経管栄養チューブに不具合がないか確認し、確 実に接続する					
STEP5:	10	注入を開始し、注入直後の様子を観察する					
実施	11	注入中の表情や状態を定期的に観察する					
	12	注入中の実地研修協力者の体位を観察する					
	13	注入物の滴下の状態を観察する					
	14	注入中に実地研修協力者の状態を観察する					
	15	注入終了後は白湯を注入し、状態を観察する					
	16	し、半坐位の状態を保つ					
	17	9 ර					
STEP6: 報告	18	実常が無ければ体位変換を再開する					
	19	ヒヤリハット・アクシデントの報告をする(該 当する場合のみ)	口該当なし	□該当なし	口該当なし	口該当なし	□該当なし
STEP7: 片付け	20	環境を汚染させないよう使用物品を速やかに後 片付けする					
STEP8: 記録	21	実施記録を記載する					
		アの個数 計					

*	白	由	記	載	欏

()回目	
()回目	

研修受講者氏名	
本票ページ数	3 / 4

	実施回数	(11)回目	(12)回目	(13)回目	(14)回目	(15)回目
	実施月日	/	/	/	/	/
	実施時間	:	:	:	:	:
	指導看護師等確認印	(fi)	(1)	(1)	(1)	(B)
実施手順	評価項目			評価		
	1 医師の指示等の確認を行う					
	2 手洗いを行う					
	3 必要な物品を準備する					
STEP4: 準備	4 指示された栄養剤(流動食)の種類・量・時間を確認する	3				
	5 経管栄養の注入準備を行う					
	準備した栄養剤(流動食)を実地研修協力者 6 (演習の場合は演習シミュレーター)のもとは 運ぶ	Z				
	7 実地研修協力者に本人確認を行い、経管栄養の 実施について説明する	D				
	注入する栄養剤(流動食)が実地研修協力者2 8 人のものであるかを確認し、適切な体位をと り、環境を整備する					
	9 経管栄養チューブに不具合がないか確認し、 実に接続する	隺				
STEP5:	10 注入を開始し、注入直後の様子を観察する					
実施	11 注入中の表情や状態を定期的に観察する					
	12 注入中の実地研修協力者の体位を観察する					
	13 注入物の滴下の状態を観察する					
	14 注入中に実地研修協力者の状態を観察する					
	15 注入終了後は白湯を注入し、状態を観察する					
	16 クレンメを閉め、経管栄養チューブの接続を5 し、半坐位の状態を保つ					
	17 注入後、実地研修協力者の状態を観察し、報告する					
STEP6: 報告	18 体位交換が必要な実地研修協力者に対しては、 異常が無ければ体位変換を再開する					
	19 ヒヤリハット・アクシデントの報告をする(計当する場合のみ)	亥 口該当なし	口該当なし	口該当なし	口該当なし	口該当なし
STEP7: 片付け	20 環境を汚染させないよう使用物品を速やかに役片付けする	发				
STEP8: 記録	21 実施記録を記載する					
	アの個数計					
b d = 1 # 1	pg	※全ての評価	項目が「ア」とな	った場合に合	各とする	L
* 自由記載	(4)					
()回目						

()回目	
()回目	

研修受講者氏名	
本票ページ数	4 / 4

実施回教 実施月日 実施時間			(16)回目	(17)回目	(18)回目	(19)回目	(20)回目
			/			/	/
			:	:	:	:	:
		指導看護師等確認印	(P)	(P)	(P)	(ii)	(P)
実施手順		評価項目			評価		
		医師の指示等の確認を行う 手洗いを行う					
		必要な物品を準備する		***************************************		•••••	
STEP4: 準備	4	指示された栄養剤(流動食)の種類・量・時間 を確認する					
	5	経管栄養の注入準備を行う					
	6	準備した栄養剤(流動食)を実地研修協力者 (演習の場合は演習シミュレーター)のもとに 運ぶ					
	7	実地研修協力者に本人確認を行い、経管栄養の 実施について説明する					
	8	注入する栄養剤(流動食)が実地研修協力者本 人のものであるかを確認し、適切な体位をと り、環境を整備する					
	9	経管栄養チューブに不具合がないか確認し、確 実に接続する					
STEP5:	10	注入を開始し、注入直後の様子を観察する					
実施		注入中の表情や状態を定期的に観察する 注入中の実地研修協力者の体位を観察する					
	13	注入物の滴下の状態を観察する					
	14	注入中に実地研修協力者の状態を観察する					
	15	注入終了後は白湯を注入し、状態を観察する					
	16	クレンメを閉め、経管栄養チューブの接続を外 し、半坐位の状態を保つ					
	17	注入後、実地研修協力者の状態を観察し、報告 する					
STEP6: 報告	18						
	19	ヒヤリハット・アクシデントの報告をする(該 当する場合のみ)	口該当なし	口該当なし	口該当なし	口該当なし	口該当なし
STEP7: 片付け	20	環境を汚染させないよう使用物品を速やかに後 片付けする					
STEP8: 記録	21	実施記録を記載する					
		アの個数 計	_				

*	白	曲	記	載	櫑

()回目	
()回目	

研修受講者氏名	
本票ページ数	/

		実施回数	()回目	()回目	()回目	()回目	()回目
実施月日			/	/	/	/	/
	実施時間			:	: :		:
		指導看護師等確認印	(P)	(F)	(B)	(F)	(P)
実施手順		評価項目			評価		
	1	医師の指示等の確認を行う					
	2	手洗いを行う					
	3	必要な物品を準備する					
STEP4: 準備	4	指示された栄養剤(流動食)の種類・量・時間 を確認する					
	5	経管栄養の注入準備を行う					
	6	準備した栄養剤(流動食)を実地研修協力者 (演習の場合は演習シミュレーター)のもとに 運ぶ					
	7	実地研修協力者に本人確認を行い、経管栄養の 実施について説明する					
		注入する栄養剤(流動食)が実地研修協力者本 人のものであるかを確認し、適切な体位をと り、環境を整備する					
	9	経管栄養チューブに不具合がないか確認し、確 実に接続する					
STEP5:	10	注入を開始し、注入直後の様子を観察する					
実施	11	注入中の表情や状態を定期的に観察する					
	12	注入中の実地研修協力者の体位を観察する					
	13	注入物の滴下の状態を観察する					
	14	注入中に実地研修協力者の状態を観察する					
	15	注入終了後は白湯を注入し、状態を観察する					
	16	し、半坐位の状態を保つ					
	17	96					
STEP6: 報告	18	実常が無ければ体性変換を再開する 					
	19	当する場合のみ)	口該当なし	口該当なし	口該当なし	口該当なし	口該当なし
STEP7: 片付け	20	環境を汚染させないよう使用物品を速やかに後 片付けする					
STEP8: 記録	21	実施記録を記載する					
		アの個数 計					

*	白	曲	記	載	櫑

()回目	
()回目	
()回目	
()回目	
()回目	